

性の多様性について知ってください

～いろいろな個性があります～



性的少数者の尊厳と社会運動を象徴する「レインボーフラッグ」は、上から
赤（生命）・橙（癒し）・黄（太陽）・緑（自然）・藍（平穏／調和）・紫（精神）
の6色で、性の多様性を表しています。

Diversity Daito ダイバーシティ大東へ

ダイバーシティという言葉は「多様性」「多様性を受け入れる」という意味で使われています。
国籍・人種・年齢をはじめ、「性自認」「性的指向」や価値観など、その「違い」を積極的に活かすことにより社会をより良くしようという考え方です。

大東市は、すべての人が自分らしく生きること、そして、性の多様性をはじめ一人ひとりの個性や能力を発揮できる「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」を推進しています。

大 東 市

性のあり方（セクシュアリティ）は人それぞれです

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの基本計画にも「多様性と調和」を基本コンセプトに「性的指向」が明記されるなど、国内外でさまざまな取り組みが広がっており、性的少数者の人々への理解や支援は広がりを見せています。

あなたは、「性別」という言葉から何をイメージしますか。

男性と女性をイメージされた方が多いかもしれませんが、しかし、男性と女性の2つに明確に分けることはできないのです。

性のあり方は、生まれた時に割り当てられた「からだの性」だけではなく、「こころの性」や「好きになる性」の3つの要素から構成されています。

性のあり方（セクシュアリティ）の3つの要素

●からだの性：生物学的性別（Sex／セックス）

外性器・内性器・性腺・染色体の状態・性ホルモンのレベルなどから定められることをいう。

男性か女性かの二分法だけでなく、生物学的に男性と女性の特徴を持ち、男女の区別ができない中間性を有する状態の人もあります。

●こころの性：性自認（Gender Identity／ジェンダー アイデンティティ）

自分の性をどのように認識しているかをいう。

この認識は、自分の生物学的な性別と一致する人もいれば、一致しない人もいます。

●好きになる性：性的指向（Sexual Orientation／セクシュアル オリエンテーション）

恋愛感情や性的な関心が主にどの性別に向いているかをいう。

この指向については、異性に向かう異性愛、同性に向かう同性愛、異性と同性の両方に向かう両性愛、誰にも恋愛感情や性的欲求を抱かない無性愛など、多様性があります。

からだの性で、生まれつき男性器と女性器の両方を持つ人がいます。

また、こころの性、好きになる性で「男性でも女性でもどちらでもない」という人や自分の性について、認識できない人、揺れている人、変わる人もいます。

このように性のあり方は、一人ひとり異なり、多様であるという認識が大切です。

※こころの性（性自認）や好きになる性（性的指向）は、本人の意思で選んだり、変えたりできるものではありません。

性のあり方（セクシュアリティ）の例

異性愛（ヘテロセクシュアル）	こころの性と好きになる性が異なる
同性愛（ホモセクシュアル）	こころの性と好きになる性が同じ こころの性が女性で好きになる性も女性の人・・・レズビアン こころの性が男性で好きになる性も男性の人・・・ゲイ
両性愛（バイセクシュアル）	好きになる性が異なることも同じこともある
シスジェンダー	からだの性とこころの性が一致している
トランスジェンダー	からだの性とこころの性が一致しない からだの性が男性でこころの性が女性の人 MTF（Male to Female） からだの性が女性でこころの性が男性の人 FTM（Female to Male） ※一定の医学的基準にあてはまる場合の診断名・性同一性障害
Xジェンダー	こころの性が男女のどちらにもさだまらない

性分化疾患	外性器、内性器、内分泌系、性染色体など、身体的な特徴の性別が判断しづらい状態
無性愛（アセクシュアル）	誰にも恋愛感情や性的な欲求を抱かない エイセクシュアルともいう
クエスチョニング	自分のセクシュアリティが分からないこと、決められない、あえて決めない

すべての人が当事者です

からだの性とこころの性が一致としている人や、好きになる性の対象が異性という人が多数派とされる一方、少数派（性的少数者）の人がいます。

また、性的少数者を総称して「LGBT」という言葉がよく使われていますが、間違った認識やこの表現を差別的と捉える考え方もあるため、「LGBT」ではなく、「SOGI」という言葉が2007年以降、国連などの国際機関で使用されるようになり、近年では国内でも使われることが増えてきています。

LGBT（エルジービーティー）

レズビアン（Lesbian）、ゲイ（Gay）、バイセクシュアル（Bisexual）、トランスジェンダー（Transgender）の各語から頭文字をとった造語で、性的少数者の総称として使われています。

SOGI（ソジ）

好きになる性（Sexual Orientation）とこころの性（Gender Identity）の各語から頭文字をとった造語で、性的指向と性自認を示す呼称として、使われつつあります。

「こころの性は女性で、好きになる性も女性です」「からだの性は男性で、こころの性は女性です」「からだの性は女性で、こころの性は男性、好きになる性は女性」「こころの性はわからないけど、好きになる性は男性」など、性のあり方は多様であり、SOGIの視点を取り入れるとすべての人について考えることができます。

SOGIは誰もが当事者であり、LGBTのように少数派（性的少数者）と多数派に分けることがないため、差別的な概念を取り払うことにもつながるものです。

SOGIハラをなくしましょう

2017年1月からいわゆるセクハラ指針が改正され、被害を受けた人の性的指向または性自認にかかわらず、その人に対するセクシュアルハラスメントも指針の対象となる旨が明記されました。「好きになる人は必ず異性である」「生まれ持った体と自分の認識は必ず同じである」といった性的指向や性自認に対する決めつけから発生する差別的な言動や嘲笑、いじめや暴力などの精神的・肉体的な嫌がらせをSOGIハラといいます。

近年国内で行われた複数の民間調査結果では、性的少数者の人は全人口の約8%（13人に1人の割合）といわれており、左利きの人や血液型がAB型の人とほぼ同じ割合です。また、性的少数者の人は外見からはわからない場合が多く、無意識に傷つけてしまっていることがあります。

SOGIハラ例

- 差別的な言動や嘲笑、差別的な呼称：「オトコオンナ」「オカマ」「オナベ」など
- いじめ・無視・暴力：「オネエ」とあだ名をつけ、からかうなど
- 望まない性別での生活の強要：こころの性と一致しない制服の着用やトイレの使用を強いるなど
- 不当な異動や解雇、不当な入学拒否や転校強要：同性愛者というだけで異動をさせるなど
- 許可なく公表すること（アウティング）：カミングアウトされた内容を本人に無断で言い広める

性的少数者支援（ALLY）の取り組み



ご希望の方は 人権室までご連絡ください。

ALLY（アライ）とは、LGBTなどの性的少数者を理解・支援する人のことをいい、全国でこの取り組みが始まりつつあります。

大東市では、職員が性の多様性についての学習をすすめ、当事者の方々が安心してお越しいただけるよう性的少数者の人を支援する取り組みの一つとして、「性的少数者支援シール」を作り、市役所などの窓口に掲示しています。

シールは、直径 12 cm で大東市のマスコットキャラクターのダイトンが 6 色レインボーフラッグを振っています。

ご希望の方に 2 枚まで配布させていただきますので、いろいろな場面でご活用ください。

<p>【店舗では】 当事者からは、性的少数者の支援者であることをマークなどで表示している店を利用したいという声があります。</p>	
<p>【会社内では】 ダイバーシティ（多様性）意識の高い職場として、差別的言動が減るなど職場環境が改善。 当事者もそうでない従業員も勤労意欲が高まります。面接採用時なども効果的です。</p>	
<p>【受付では】 お客様、利用者、取引先などたくさんの方が訪れる受付では当事者や支援者が目にする機会も多く、多様性を尊重する姿勢が明確になります。</p>	
<p>【医療機関では】 受診することに強い不安感を持つ当事者に配慮することで、当事者が安心して受診することができます。</p>	

お問い合わせ先

大東市市民生活部人権室 〒574-8555 大東市谷川 1-1-1 ☎072-870-9063